

2

節 平行線と線分の比

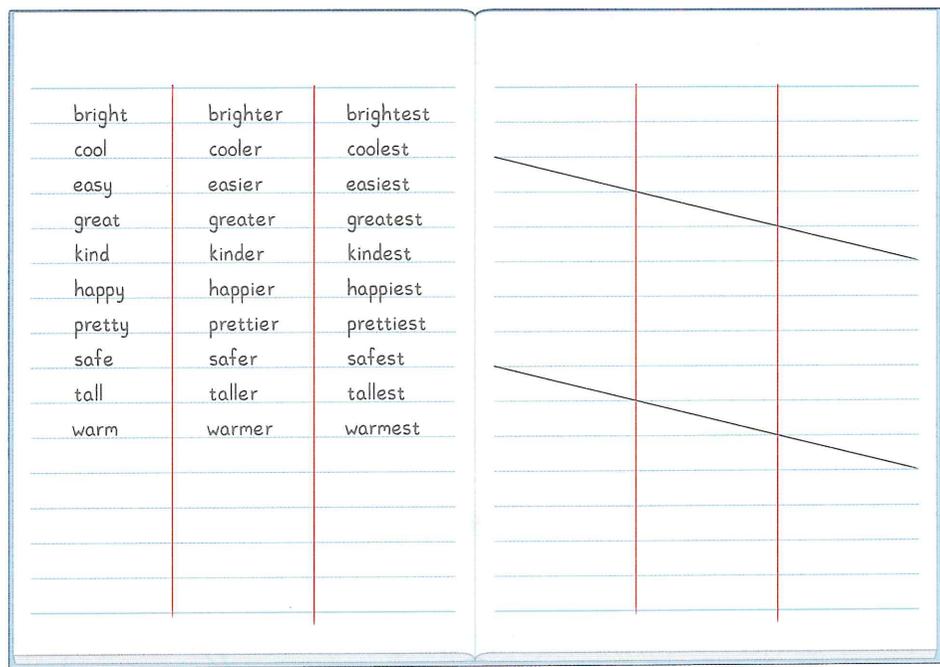


単語帳をつくろう

かりんさんは、下の図のような方法で、ノートの
よこはば 横幅を3等分した単語帳をつくっています。



5 下の図で、縦にひいた2本の線分が
 ノートの横幅を3等分する線です。



話しあおう

かりんさんは、どんな手順でノートの横幅を3等分している
 でしょうか。

10 平行線と線分の比の関係について学びましょう。

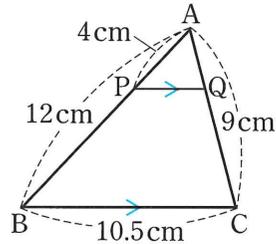
1

平行線と線分の比

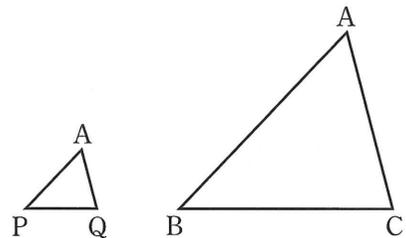
平行線と線分の比の関係について考えましょう。

◎ ひろげよう

右の図の $\triangle ABC$ で、 $PQ \parallel BC$ のとき、
 $\triangle APQ \sim \triangle ABC$
 であるといえるでしょうか。
 また、 AQ 、 PQ の長さは何 cm でしょうか。



上の ◎ ひろげよう の $\triangle APQ$ と $\triangle ABC$ で、
 平行線の同位角は等しいので、 $PQ \parallel BC$ から、
 $\angle APQ = \angle ABC$ 、 $\angle AQP = \angle ACB$
 よって、2組の角が、それぞれ等しいので、
 $\triangle APQ \sim \triangle ABC$
 がいえます。



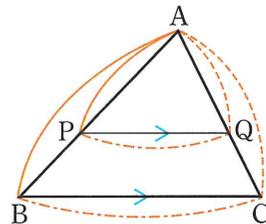
このとき、相似な図形では、対応する辺の比は等しいので、
 $AP : AB = AQ : AC$ 、 $AP : AB = PQ : BC$
 が成り立ち、

$$AQ = 3\text{cm}, \quad PQ = 3.5\text{cm}$$

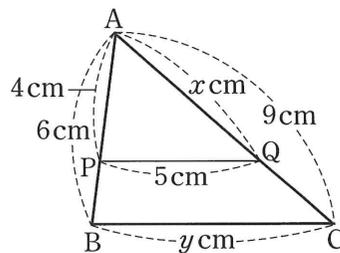
となります。

$\triangle ABC$ の辺 AB 、 AC 上に、それぞれ、点 P 、
 Q があるとき、次のことがいえます。

$PQ \parallel BC$ ならば、
 $AP : AB = AQ : AC = PQ : BC \dots\dots \textcircled{1}$

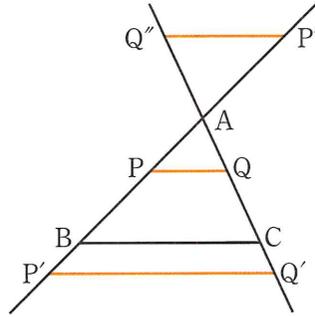


問1 右の図で、 $PQ \parallel BC$ のとき、
 x 、 y の値を求めなさい。

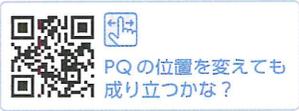


説明しよう

直線 AB 上の点 P と直線 AC 上の点 Q を結ぶ線分 PQ が、右の図の P'Q' または P''Q'' の位置にあっても、それらの線分が BC と平行ならば、前ページの①と同じ関係が成り立つことを説明しましょう。

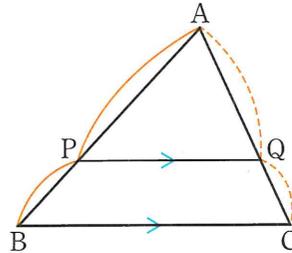


条件をかえる



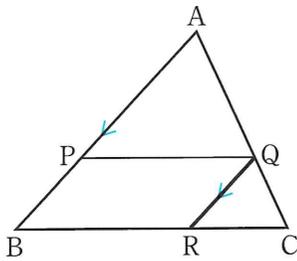
△ABC の辺 AB, AC 上に、それぞれ、点 P, Q があるとき、次のこともいえます。

PQ // BC ならば、
AP : PB = AQ : QC



このことを証明しましょう。

証明



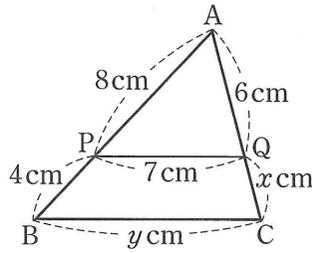
点 Q を通り、辺 AB に平行な直線をひき、辺 BC との交点を R とする。
△APQ と △QRC で、
平行線の同位角は等しいので、
PQ // BC から、
 $\angle AQP = \angle C$ ……①
QR // AB から、
 $\angle A = \angle RQC$ ……②
①, ② から、2 組の角が、それぞれ等しいので、
△APQ ∽ △QRC
よって、AP : QR = AQ : QC
四角形 PBRQ は平行四辺形だから、
QR = PB
したがって、AP : PB = AQ : QC

ふりかえり 2年

平行四辺形の性質

向かいあう辺は等しい。

問2 右の図で、 $PQ \parallel BC$ のとき、 x, y の値を求めなさい。



これまでに調べたことをまとめると、次のようになります。

平行線と線分の比

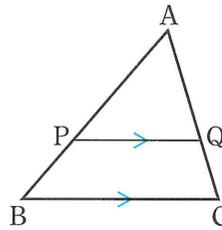
$\triangle ABC$ で、辺 AB, AC 上に、それぞれ、点 P, Q があるとき、

① $PQ \parallel BC$ ならば、

$$AP : AB = AQ : AC = PQ : BC$$

② $PQ \parallel BC$ ならば、

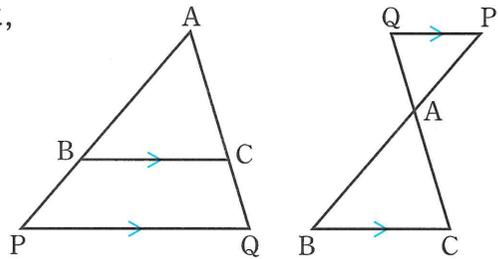
$$AP : PB = AQ : QC$$



5

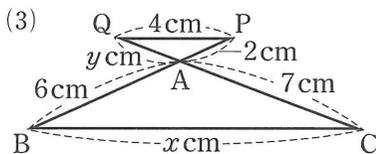
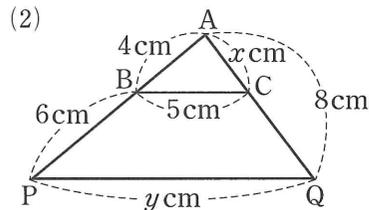
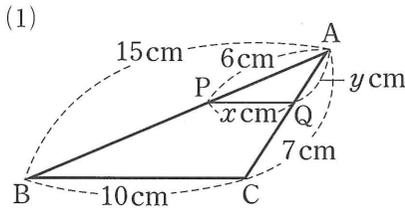
10

上のことは、2点 P, Q が、右の図のように、辺 AB, AC の延長上や、辺 BA, CA の延長上にある場合にも成り立ちます。



問3 下の図で、 $PQ \parallel BC$ のとき、 x, y の値を、それぞれ求めなさい。

▶ 補充問題 2



(3)では、対応する辺を間違えないように注意しよう。



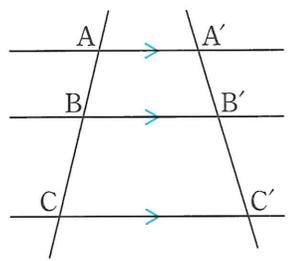
補充問題 | 2



平行線にはさまれた線分の比について考えましょう。

右の図のように、2つの直線が、3つの平行な直線と交わっているとき、

5 $AB : BC = A'B' : B'C'$
であることを証明しましょう。

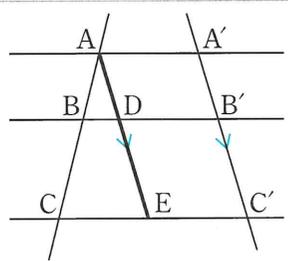


前ページの②が
使えるような三角形が
つくれないかな？



すでに学んだ形にする

証明



点Aを通り、直線A'C'に平行な直線をひき、直線BB', CC'との交点を、それぞれ、D, Eとする。
△ACEで、BD//CEだから、
 $AB : BC = AD : DE$
四角形ADB'A', 四角形DEC'B'は、
ともに平行四辺形だから、
 $AD = A'B', DE = B'C'$
したがって、
 $AB : BC = A'B' : B'C'$

AC'をひいても証明できるかな？



右の図で、直線p, q, rが平行のとき、
上の証明から、

$a : b = a' : b' \dots\dots ①$

20 が成り立ち、

$\frac{a}{b} = \frac{a'}{b'}$

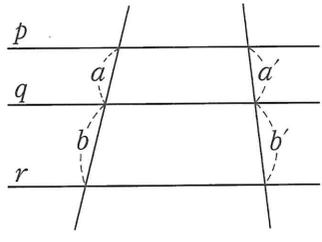
となります。この等式の両辺に $\frac{b}{a'}$ をかけると、

$\frac{a}{a'} = \frac{b}{b'}$

よって、

25 $a : a' = b : b' \dots\dots ②$

したがって、直線p, q, rが平行のとき、
②も成り立ちます。



$\frac{a}{b} \times \frac{b}{a'} = \frac{a \times \cancel{b}}{\cancel{b} \times a'} = \frac{a}{a'}$
 $\frac{a'}{b'} \times \frac{b}{a'} = \frac{\cancel{a'} \times b}{b' \times \cancel{a'}} = \frac{b}{b'}$

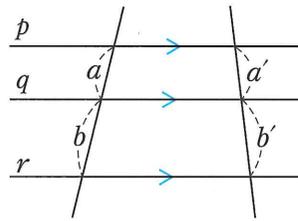
ふりかえり 1年
 $\frac{m}{n} = \frac{m'}{n'}$ のとき、
 $m : n = m' : n'$

これまでに調べたことをまとめると、次のようになります。

平行線にはさまれた線分の比

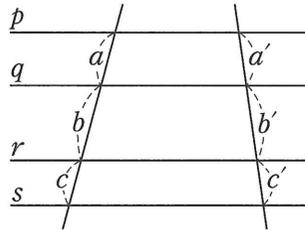
右の図のように、2つの直線が、
3つの平行な直線と交わっているとき、
次の関係が成り立つ。

- ① $a : b = a' : b'$
- ② $a : a' = b : b'$

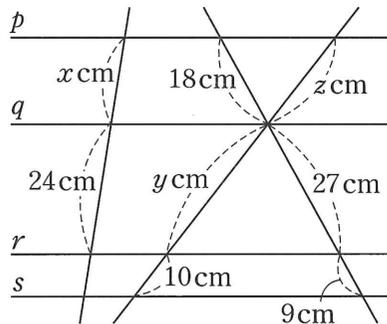


問4 右の図で、直線 p, q, r, s が
平行のとき、

$a : a' = b : b' = c : c'$
が成り立つ理由をいいなさい。



問5 右の図で、直線 p, q, r, s が
平行のとき、 x, y, z の値を
求めなさい。 ▶ 補充問題 3



線分の比と平行線の関係について考えましょう。

右の図で、137 ページの ① から、

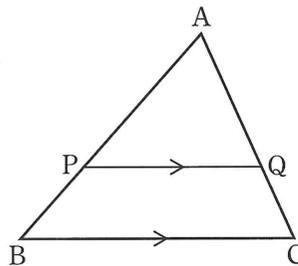
$PQ \parallel BC$ ならば、 $AP : AB = AQ : AC$
が成り立ちます。

ここでは、上のことがらの逆である

$AP : AB = AQ : AC$ ならば、 $PQ \parallel BC$

が成り立つかどうかを調べましょう。

問6 $AP : AB = AQ : AC$ から、 $\triangle APQ \sim \triangle ABC$
を示し、上のことがらを証明しなさい。



ふりがえり 2年

p ならば、 q

逆

q ならば、 p



次に、137ページの②の逆である

$AP : PB = AQ : QC$ ならば、 $PQ \parallel BC$

が成り立つかどうかを調べましょう。

右の図のように、点Cを通り、
辺BAに平行な直線をひき、
直線PQとの交点をRとすると、

$\triangle APQ \sim \triangle CRQ$

がいえます。

相似な図形では、対応する

辺の比は等しいので、

$AP : CR = AQ : CQ \dots\dots ①$

また、仮定より、

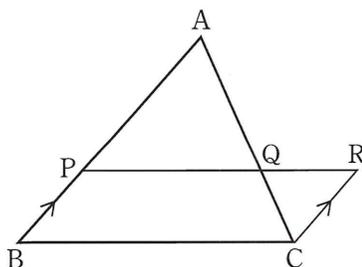
$AP : PB = AQ : CQ \dots\dots ②$

①、②から、

$AP : PB = AP : CR$

よって、 $PB = CR$

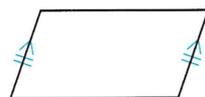
$PB = CR$ 、 $PB \parallel CR$ だから、四角形PBCRは
平行四辺形となり、 $PQ \parallel BC$ がいえます。



② $\triangle APQ \sim \triangle CRQ$ はなぜ成り立つのかな。

ふりかえり 2年

平行四辺形になるための条件



1組の向かいあう辺が、
等しくて平行であるとき

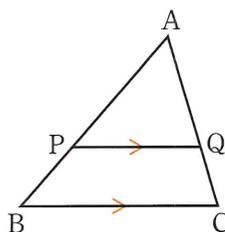
これまでに調べたことをまとめると、次のようになります。

線分の比と平行線

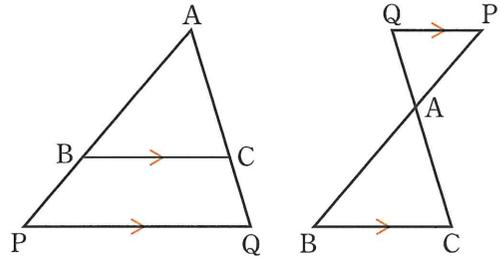
$\triangle ABC$ で、辺 AB 、 AC 上に、それぞれ、点 P 、 Q があるとき、

① $AP : AB = AQ : AC$ ならば、 $PQ \parallel BC$

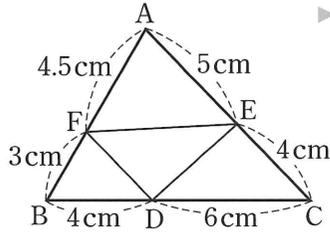
② $AP : PB = AQ : QC$ ならば、 $PQ \parallel BC$



前ページのことは、2点P, Qが、
右の図のように、辺AB, ACの
延長上や、辺BA, CAの延長上
にある場合にも成り立ちます。

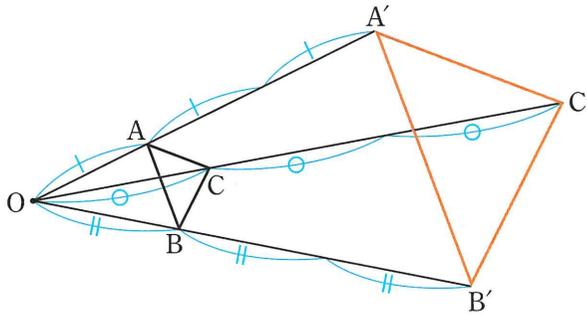


- 5 **問7** 右の図のDE, EF, FDのうち、
 $\triangle ABC$ の辺に平行な線分は
どれですか。
また、その理由をいいなさい。



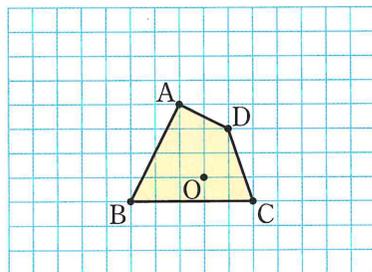
▶ 補充問題 4

- 10 **問8** 下の図は、点Oと $\triangle ABC$ の各頂点を通る直線OA,
OB, OC上に、それぞれ、点A', B', C'を、
 $OA'=3OA$, $OB'=3OB$, $OC'=3OC$
となるようにとって、 $\triangle A'B'C'$ をかいたものです。
 $\triangle ABC \sim \triangle A'B'C'$ となる理由をいいなさい。
また、 $\triangle ABC$ と $\triangle A'B'C'$ の相似比をいいなさい。



- 15 **問8** のように、1つの点を中心として、ある図形を拡大した
図形や、縮小した図形をかくことができます。

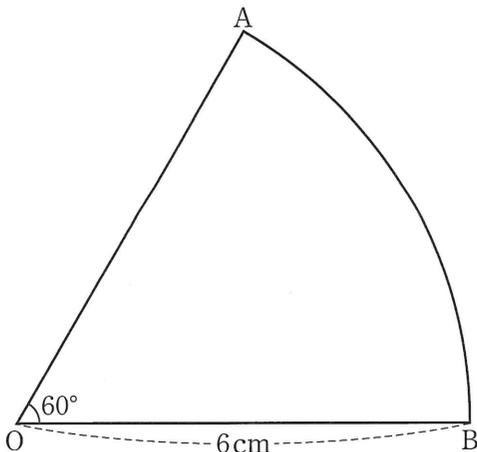
- 問9** 右の図で、点Oを中心として、
四角形ABCDを2倍に拡大した
四角形A'B'C'D'をかきなさい。



1つの点を中心とする図形の拡大，縮小は，多角形以外でも考えられます。このようにしてできる図形も，もとの図形と相似です。

例えば，2つの円は相似で，その相似比は，半径の比に等しいといえます。

問10



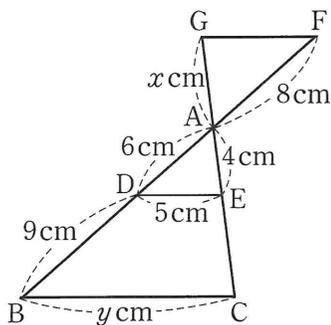
左の図で，点Oを中心として，おうぎ形OABを $\frac{1}{2}$ に縮小したおうぎ形OA'B'をかきなさい。

練習問題

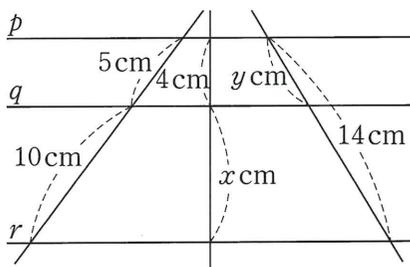
1 平行線と線分の比

1 下の図で， x ， y の値を，それぞれ求めなさい。

(1) BC, DE, FGは平行

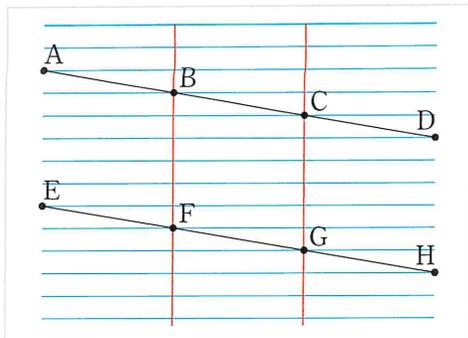


(2) 直線 p, q, rは平行



説明しよう

134ページのようにすると，ノートの横幅が3等分できる理由を，これまでに学んだことを使って説明しましょう。

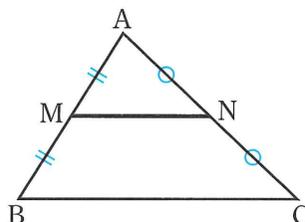


2 中点連結定理

三角形の2辺の中点を結んだ線分のもつ性質について考えましょう。

◎ ひろげよう

△ABCの2辺AB, ACの中点を、
それぞれ、M, Nとすると、
線分MNと線分BCの間には、
どんな関係があるでしょうか。



上の◎ひろげようで、 $AM : AB = AN : AC = 1 : 2$ だから、

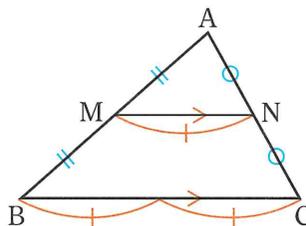
$$MN \parallel BC, \quad MN : BC = 1 : 2$$

が成り立つので、次の定理が得られます。

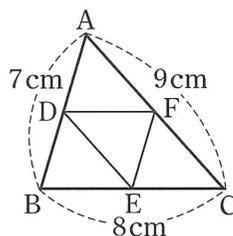
中点連結定理

△ABCの2辺AB, ACの中点を、
それぞれ、M, Nとすると、

$$MN \parallel BC, \quad MN = \frac{1}{2} BC$$



問1 右の図の△ABCで、点D, E, Fは、
それぞれ、辺AB, BC, CAの中点です。
△DEFの周りの長さを求めなさい。
また、△DEFはどんな三角形に
なりますか。



◎ ひろげよう

四角形ABCDをかき、4辺AB,
BC, CD, DAの中点を、それぞれ、
P, Q, R, Sとします。
このとき、四角形PQRSは、
どんな四角形になるでしょうか。



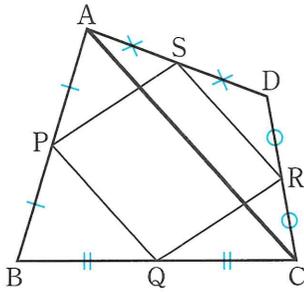
四角形PQRSは
どんな四角形かな？

前ページの下の **ひろげよう** で考えた四角形 PQRS は、四角形 ABCD が
 どんな四角形であっても、平行四辺形になることが予想されます。

◦ きまりを見つける

このことを、中点連結定理を使って証明しましょう。

証明



対角線 AC をひく。

△ABC で、点 P, Q は、それぞれ、辺 AB, BC の中点だから、中点連結定理より、

$$PQ \parallel AC, \quad PQ = \frac{1}{2} AC \quad \dots\dots ①$$

同じように、△ADC で、

$$SR \parallel AC, \quad SR = \frac{1}{2} AC \quad \dots\dots ②$$

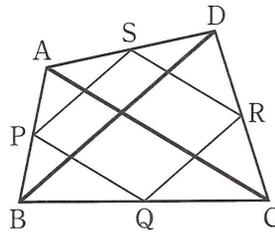
①, ② から、

$$PQ \parallel SR, \quad PQ = SR$$

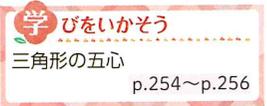
1組の向かいあう辺が、等しくて平行であるので、
 四角形 PQRS は平行四辺形である。

問2

前ページの下の **ひろげよう** で、
 四角形 ABCD の対角線の
 長さが等しいとき、
 四角形 PQRS は
 どんな四角形になりますか。



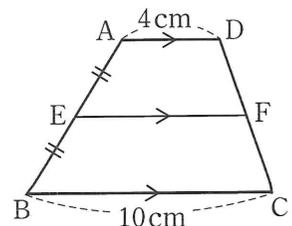
◦ 条件をかえる



練習問題

2 中点連結定理

1 右の図のような、 $AD \parallel BC$ である台形 ABCD が
 あります。辺 AB の中点 E から、辺 BC に平行な
 直線をひき、辺 DC との交点を F とするとき、
 線分 EF の長さを求めなさい。



2 四角形 ABCD の辺 AD, BC の中点を、
 それぞれ、P, Q, 対角線 BD, AC の中点を、
 それぞれ、R, S とします。AB=CD のとき、
 四角形 PRQS はどんな四角形になりますか。

